



E-mail:honbu@otedama.jp

●お問い合わせなどメールをご利用ください



http://www.otedama.jp

●たまちゃん通信はホームページに掲載

日本のお手玉の会本部

〒792-0013 愛媛県新居浜市泉池町 10 番 1 号

TEL : 0897-32-0302

FAX : 0897-32-0311

新居浜高専奇術部が新しい支部として誕生 全国大会で優勝経験を持つ全国一若い支部

愛媛新聞 2014年(平成26年)8月19日 火曜日

新居浜工業高等専門学校(新居浜市)の奇術部がこのほど、お手玉愛好者団体「日本のお手玉の会」と、学校の支部登録は初めて。(事務局・同市)に加盟し、通算69番目の支部となる「新居浜高専奇術部支部」が誕生した。会による

学校内に支部 親子教室で講師務める



「日本のお手玉の会」の支部に加わった新居浜高専奇術部の学生ら

(河野西)

「日本のお手玉の会」の支部に加わった新居浜高専奇術部の学生ら

本年度同会は文化庁の伝統文化親子教室事業」に採択され、奇術部員が講師となつて子どもにお手玉を教えるという。11日には大生院公民館(同市大生院)で親子教室が開かれた。部員5人が大生院小学校放課後児童クラブの12人と交流し、手まり歌で遊んだ後、奇術部の持ちネタを披露。ボール回しや3個の箱を渡るシガーボックスで沸かせた。

工藤彬将部長(19)は「今後は支部の一員としてお手玉を広める役割が求められる。子どもや同級生に教えて部員も増やしたい」と意気込む。お手玉の会の武田信之理事は「会員は高齢者が多く、解散した支部もあり、若者の加入は心強い。若い人の行動力で幅広い年代に魅力を伝えてほしい」と期待を寄せている。

新居浜高専奇術部 愛好者団体に加盟

われらお手玉伝道者

ワイドえひめ

WIDE EHIME

奇術部は2004年度に愛媛県で活動している。会員は千好会として発足し、07年度に部へ昇格した。現在部員は15人。お手玉の会は1992年に発足し、新居浜高専の奇術部を含めて全国で46支部がある。

授は「リング回しやジャケリングの基本動作はお手玉にも通じる」と話す。部員は入部後、まず両手で3個のお手玉を操れるよう習得する。お手玉の会の催しに出場したり運営を手伝ったりと創部以来、両者はつながりやを深めてきた。

■愛媛新聞(平成26年8月19日)掲載記事より

日本のお手玉の会の平成26年度第2回理事会(7月18日)で、本部の所在地にある新居浜工業高等専門学校の奇術部が、第69号別子支部「新居浜高専奇術部」として承認されました。

新居浜高専奇術部は、これまで全国お手玉遊び大会に参加するほか、日本のお手玉の会の活動にスタッフや審判員として、また得意のボール、ボックスなどのデモンストレーションで協力してきています。

また、過去の全国お手玉遊び大会の団体戦では優勝の経験もあり、奇術部の伝統として、お手玉遊びに関して伝統的に経験豊富なグループです。

また、全国の支部の中では、年齢構成が最も若く、学校というグループで支部になった最初のグループです。これから、この若さと技術を活かしての、日本のお手玉の会の活動への貢献を、大いに期待しています。

奇術部のみなさんも、お手玉大好きなメンバーぞろいなので、これから、新居浜市に建設中の総合文化施設や、各種のお手玉遊び教室で講師を務めるほか、お手玉遊びの普及活動への参加に、意欲を燃やしています。

日本のお手玉の会としても、その技術と若さとパワーに、大きな期待を寄せています。